

地域を変える「力」

地域おこし協力隊って？

今、都市に住む人たちがさまざまな理由で豊かな自然環境や歴史、文化などに恵まれた「地方」に注目しています。

「地域おこし協力隊」とは、人口減少や高齢化などの進行が著しい地方で、首都圏など都市部の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、その定住・定着を図ることで、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度です。



筑西市

地域おこし協力隊着任！

地酒で地域を盛り上げたい！

加藤誠士隊員

市では、人口減少対策の一環として地域おこし協力隊制度を導入し、公募の結果、10月から埼玉県北本市出身の加藤誠士さん（21歳）に隊員を委嘱しました。

加藤さんは宇都宮大学に通う大学生。大学のサークル活動を通して地域活動に興味を持ちました。そして地域活動を行う民間団体の活動に参加したことがきっかけで筑西市と出会い、訪れる機会が増えていったそうです。

「筑西市で活動を続けていくうちに、野菜など食べ物がおいしくて豊富な筑西市にもっと深く関わりたいと思うようになりました。そんなとき、地域おこし協力隊の情報を知り、応募しました」と話す加藤さん。特技の「利き酒」を生かした隊員活動を考えているそうで「地酒にはその土地の米や水が使われ、地域の特性が詰まっています。地酒のすばらしさを紹介しながら地域を盛り上げたいです」と、語る目はやる気に満ちていました。

加藤誠士隊員プロフィール

年齢：21歳
性別：男
出身：埼玉県北本市
所属：宇都宮大学
農学部農業経済学科
特技・趣味：利き酒、酒蔵見学



隊員の活動をフェイスブックでお知らせします！

筑西市地域おこし協力隊フェイスブックページはこちら！！
「いいね！」をお願いします！
<https://www.facebook.com/chikusei.chiikiokoshi/>



企画課地方創生推進室（本庁3階）
内線488

商業地域空き店舗等活用補助金

商業地域の空き店舗を活用した

新規出店を支援します！

市の商業地域活性化に向けて、空き店舗活用によるにぎわいの創出及び商環境の向上を図るため、新規出店者に対し、出店や修繕などにかかる経費の一部を支援します。

- 補助対象者
平成28年4月以降に空き店舗を賃借し、今度中に新規開店の見込みがあり、次の①②のどちらかの要件を満たす人。※①・②いずれも個人又は法人（中小企業者）
①補助対象指定区域内にある空き店舗で、新たに店舗を出店したいと考えている人
②市内ですでに店舗を営業している人で、新たに補助対象指定区域内にある空き店舗での出店を考えている人

- 補助対象となる主な業種
小売業、飲食業、生活関連サービス業（風営法に該当する業種などを除く）

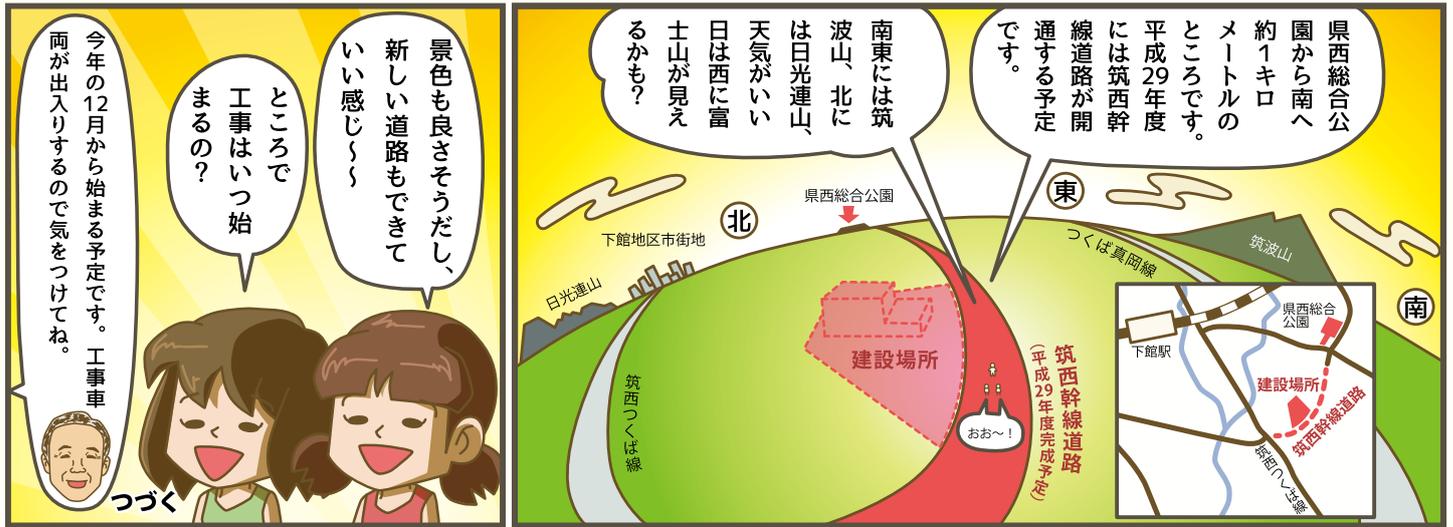
- 補助対象指定区域
本市の区域内に存在する、都市計画法に規定する商業地域及び近隣商業地域

補助対象事業	補助対象事業の内容	補助対象経費	補助率及び期間等
空き店舗等賃借料補助事業	補助対象区域内に存在する空き店舗などにテナントとして出店し、にぎわいの創出及び発展に資する事業活動に対する支援事業	店舗賃借料（敷金、礼金、共益費などを除く）	補助率：補助対象経費の2分の1 限度額：月額5万円 期間：最大12か月
空き店舗等改装費補助事業	空き店舗等改装工事費（内外装、設備工事などの工事費）※市内の業者が行う工事のみ		補助率：補助対象経費の2分の1 限度額：50万円 期間：1回限り

※予算の範囲内の補助のため、応募多数の場合は審査のうえ結果を通知します。
※補助対象については、補助金交付決定後の経費のみ対象となります。
(空き店舗の改装工事など、既に工事が着工しているものに関しては補助の対象外です)

申込方法やその他の要件など詳しくはお問い合わせください。
申問商工観光課（スピカ1階） ☎54-7011

市民のみなさまから「新中核病院について分かりやすく説明を」との意見が多数寄せられましたので、マンガなどで説明してまいります。



協働のまちづくりフォーラム2016
ちくせいの愛はナンダ？絆はナンダ？
手をつないでまちづくり

市民と行政が力を合わせて進める「協働のまちづくり」に
ついて交流するイベントです。
団体、個人問わず参加自由です。

日時 12月3日(土) 午後1時～4時
場所 しもだて地域交流センター「アルテリオ」
1階集会室
内容 市民団体連絡協議会について
市民団体活動発表
ナンダ？×2たいむ(色々な団体を知るための交流
タイムです)

活動発表団体

- ・命のボランティア女方玉三郎一座
- ・協和おはなし会
- ・新日本婦人の会 筑西支部
- ・関本肥土会
- ・筑西イングリッシュアイランド
- ・筑西市国際友好協会
- ・「マリオ・ウクレレ」クラブ
(五十音順 ※発表順番は異なります)

同時開催 市民団体活動パネル展
11月26日(土)～12月11日(日)
入場無料(託児有)
問い合わせ 市民協働課(月曜日) ☎23-1600

ただいま。

鮭の遡上
鮭が里帰りします。

今年も鮭が産卵のために遡上する季節が来ました。
市街地で遡上する鮭の姿が見られるのはとても珍しい
ことです。
詳しい場所などは市ホームページ「勤行
川へ鮭を見に行きませんか2016」をご
覧ください。

問い合わせ 企画課 内線490



「麻しん」とは

麻しんは、麻しんウイルスの感染で引き起こされ、感染すると約10日の潜伏期間の後、発熱やせき、鼻水といった風邪のような症状が2〜4日続きます。

その後高熱となり、赤い発疹が開始して、全身に広がります。肺炎、中耳炎などを合併することが多く、まれに（1,000人に1人ほど）脳炎を合併し命に関わる場合もあります。

感染経路は空気感染、飛まつ感染、接触感染で、免疫を持っていない人が感染すると、ほぼ100パーセントが発症します。

コンサート会場や体育館など、どんなに広い場所であっても、免疫がなければ同じ空間にいただけで感染し、発症する危険性が高くなります。

感染症に気をつけましょう！

今年8月以降、関東や関西で感染者が急増している麻しん（はしか）と、これからの季節に気をつけたいインフルエンザの症状や予防法などを紹介します。

感染力が強い

ため、手洗いやマスクのみでは十分な予防はできません。あらかじめ、定められた期間に予防接種を受けることが大切です。定期接種対象者で、まだワクチンを受けていない場合は、できるだけ早めの接種をご検討ください。



手洗い、マスクでは防げません

〈定期接種対象者〉（無料）

- ◇1期 1歳以上〜2歳未満
 - ◇2期 5歳以上〜7歳未満で小学校就学前1年間
- ※定期接種の対象でない人で、「麻しんにかかったことがなく、ワクチンを1回も受けたことがない」、「受けたかどうか不明」という場合は、かかりつけ医に相談し、予防接種（有料）を検討してください。

【医療機関受診の際の注意点】

麻しん患者と接触し、麻しんに見られる症状（発熱やせき、鼻水、発しんなど）がある場合など、麻しんが疑われる場合は、必ず事前に医療機関に電話連絡してその旨を伝え、医療機関の指示に従い受診してください。

「インフルエンザ」は

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。感染力が格段に強く、症状も重いことからいわゆる「ふつうの風邪」とは区別されています。流行性があり、いったん流行が始まると短期間に多くの人へ感染が広がります。例年12月から3月頃まで流行しますが、今年には既に流行が見られますので、早めの予防接種を心掛けましょう。



特に子どもや高齢者、体力の弱っている人などは症状が重くなりやすいので注意が必要です。

次のような症状

- があったらインフルエンザかもしれませんので、医療機関で受診しましょう。
- ① 38度から39度の突然の発熱
 - ② 悪寒
 - ③ 頭痛
 - ④ 全身のだるさ
 - ⑤ 関節や筋肉の痛み
 - ⑥ せきや鼻水・のどの痛み など

【予防するには】

- インフルエンザの予防には、次のような毎日の習慣が大切です。
- ① 手洗い
 - ② 加湿
 - ③ つがい

市では、小児と高齢者の予防接種料金の一部を助成しています。

詳しくは「健康カレンダー」の5・6頁をご覧ください。

問 保健予防課（2階）

☎ 22-05315

天然温泉：晴明の湯

プール 洋風風呂 和風風呂 トレーニングルーム

地域の健康と癒やしの空間

大人（中学生以上）	¥700-
高齢者（満65歳以上）	¥600-
小人（満3歳以上）	¥300-
身体等の不自由な方（大人）	¥300-
身体等の不自由な方（小人）	無料
幼児（満3歳未満）	無料

あけの元気館
☎ 0296-52-7111
筑西市新井新田 48-1

【ホームページ】 <http://akenogenkikan.jp/>
【休館日】 毎月第2・4水曜日（祝日の場合は翌日）
8月第1・4水曜日 / 1月1日

あけの元気館 Facebook

館最中

登録銘菓

甘さを抑えて小豆の味を十分に引き出した餡の中にもちが入っております。北海道十勝産のひと粒ひと粒厳選された小豆と最中の皮の香ばしさが口の中で広がります。

第19回全国菓子大博覧会
名誉大賞受賞

館最中本舗 **湖月庵**

パートさん・アルバイトさん募集中です！

下館駅前通り 8:30-18:00 筑西市丙 202-13
TEL 0296-22-2513（火曜定休）

ゴルフ場施設を災害時の避難場所として開放

災害時にゴルフ場の施設を市民に開放する協定を、9月29日、市と広沢商事（株）下館ゴルフ倶楽部（宮城則之社長）が結びました。

協定により、市が指定した避難所への収容が困難又は避難生活が長期化した場合に、被災者を受け入れていただきます。災害時には、被災者をクラブハウスへ収容、駐車場の利用、浴場の提供、臨時ヘリポートの設置などが可能です。



▲宮城則之社長と須藤市長

須藤市長は「これまで医療や物資、土木分野で協定を結びましたが、昨年の水害で、さらに避難所の協定が必要と感じまし

た。ゴルフ場は避難所として利用度が高く、災害対応に期待しています」とあいさつ。宮城社長は「ゴルフ場開設から今年でちょうど20年という節目でもあり、地域のお役に立ちたい」と話しました。

筑西市消防団が防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞

筑西市消防団は、昨年9月の関東・東北豪雨で5日間にわたる救助復旧活動への多大な貢献が認められ、防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞しました。

市消防団は延べ391人が出動。河川が増水し、いつ水や堤防増水で床上・床下浸水などの被害がある危険な状況の中、河川の巡視や危険地域の警戒、避難誘導、交通整理、人命救助、消防・警察の後方支援など多岐にわたる活動を行いました。



▲市消防団幹部と須藤市長

まるごとにつぼん 筑西・足利フェア開催

9月9日から22日まで、市がPRブースを出展している浅草にある商業施設「まるごとにつぼん」の1階蔵サテライトコーナーで、「筑西・足利フェア」を開催しました。

平成29年3月まで全国各地の名産品産を2週間交代で展示販売する企画の第一弾として、筑西市と栃木県足利市の品が紹介されたものです。

市のブースでは煎餅、最中、チーズケーキなどの菓子類9品と、キングポークを使用した加工品や、チーズ、地元の野菜を

使用したキムチなどの冷蔵加工品5品（市観光協会推奨の名産品の一部）が出品されました。期間中は、浅草を訪れた国内外の多くの観光客に、市の物産の販売とPRすることができ、大変好評でした。



▲1階蔵サテライトでの展示販売の様子

市内の小中学校、幼稚園・保育園の放射線量測定結果

下館小学校	0.069	長譚小学校	0.055
伊譚小学校	0.066	古里小学校	0.054
川島小学校	0.068	新治小学校	0.073
竹島小学校	0.061	小栗小学校	0.070
養蚕小学校	0.063	下館西中学校	0.058
五所小学校	0.054	下館中学校	0.066
中小学校	0.053	下館南中学校	0.060
河間小学校	0.066	下館北中学校	0.066
大田小学校	0.048	関城中学校	0.075
嘉田生崎小学校	0.047	明野中学校	0.059
関城西小学校	0.060	協和中学校	0.046
関城東小学校	0.070	明野幼稚園	0.078
大村小学校	0.082	協和幼稚園	0.078
村田小学校	0.056	認定こども園	0.074
鳥羽小学校	0.049	せきじょう	0.074
上野小学校	0.076	協和保育所	0.066

単位は、マイクロシーベルト/時間
測定日時：9月15日（木）
測定高さ：中学校は地上1.5m、その他は50cm

参加者募集

ちくせい市政懇談会
市長と語ろう

テーマ

みんなで取り組む安心・安全なまちづくり
「今後の災害に備えて」「交通安全対策について」

11月22日 [火] 午後6時30分～

地区：関城中学校区/場所：ペアーノ「市生涯学習センター」1階会議室1

内容：上記テーマについてフリートーク

対象：原則、関城中学校区に在住・在勤・在学している人

定員：50人程度（会場準備のため事前に電話で申し込んでください）

申込期限：11月11日（金）まで



みなさんの「声」を
お聞かせください

申問広報広聴課
（本庁2階）内線314